

市政ぎふ 未来

市議会 Report

No.4

新しい市議会の新しい会派。
市民の皆さまの声をぎふの
未来のために市の行財政に
反映させてまいります。

発行日：2012年4月20日
発行者：市政ぎふ 未来
〒500-8701 岐阜市今沢町18
岐阜市議会 第6議員控室
TEL058-265-4141 内3383・3384

3月定例市議会 平成24年度 岐阜市予算決定 一般会計1519.5億円 特別会計 991.6億円 企業会計 442.6億円

2月29日から3月23日までの24日間、平成24年第1回岐阜市議会定例会が開催され、平成24年度当初予算案などを審議、92議案を可決、同意し請願1件を採択しました。

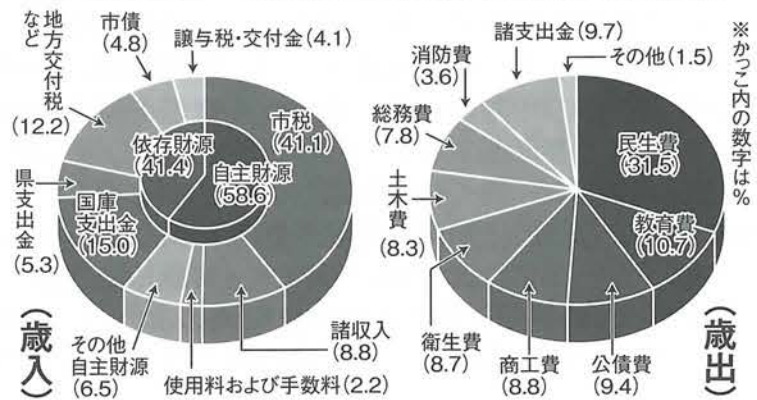
今定例会で可決した事

- 予算** ●平成24年度一般会計予算、13特別会計予算、及び4企業会計予算
●平成23年度一般会計補正予算2件、特別会計補正予算1件
- 条例** ●岐阜市暴力団排除条例、岐阜市口腔保健条例など39条例制定
- 人事** ●副市長選任など4議案
- 契約** ●包括外部監査契約1件
- その他** ●指定管理者の指定など25件
- 議員提出議案** ●真の社会保障と税の一体改革を求める意見書
●「こころの健康を守り推進する基本法（仮称）」の制定を求める意見書
- 請願** ●FC岐阜を活用した岐阜市のPRに関する請願

24年度 一般会計予算の特徴は規律型積極予算

社会保障関係費が増加する中、
行財政改革に継続的に取り組み、財政規律を堅持し、
喫緊の課題に対応し、「未来の礎」を築く予算。

平成24年度 一般会計当初予算(1519億5000万円)



- 歳入** 固定資産税評価替えなどで市税収入は、約7億円の減。
市債（普通債）の発行を73億円（前年度111億円）に抑える一方、これまで積み立ててきた財政調整基金35億円、教育施設整備基金（7.7億）などを積極的に活用し歳入を確保。
 - 歳出** ●民生費/国の子ども関連手当見直しで478.2億円（前年比1.4%減）
●教育費/みんなの森メディアコスモス着工などで162.5億円（ // 10.1%増）
●公債費/公債借り換えなどで143.1億円（ // 20.2%減）
- 健全財政を維持。平成11年度末には1,360億円あった普通債残高が24年度末には、800億円未満となる見込み。

市議会決定事項及び予算についての詳細は広報ぎふ4月15日号をご覧ください

議会質問

・今議会では、会派所属議員全員が質問に登壇しました
・岐阜市議会ホームページでは、全ての本会議の様相を録画中継でご覧いただけます



代表質問 3月13日
信田朝次議員

- Q1. 東海環状自動車道西回りルートの整備と連携は**
【A. 市長】
●沿線市町と交流連携し、魅力発信する
●三輪、黒野両地区を自動車交通の玄関口とし、次期総合計画に拠点整備を位置づける
【A. 基盤整備部長】
●整備された区間から段階的に供用できるよう関係機関に働きかけていく
●三輪地区に自動車道の休憩施設計画があり、そこから一般道と接続するスマートインターチェンジの設置を目指した取り組みを進めている
- Q2. 災害対応力強化と岐阜市版業務継続計画について**
【A. 消防長兼都市防災部長】
●1月17日の早朝、職員対象に非常時緊急招集訓練を実施（6時30分緊急招集、8時00分までに74%が登庁）
●業務継続計画は、大地震、水害、新型インフルエンザなどのケース別に現在作成中
- Q3. 岐阜市口腔保健支援センター設置について**
【A. 健康部長】
●支援センターは歯科疾患予防のため、歯科健診の実施、口腔に関する相談、知識の普及啓発を実施していく
- Q4. 岐阜市暴力団排除条例について**
【A. 市民生活部長】
●県内暴力団の半数が、本市で活動中。特別強化地域の指定、暴力団による露店の出店を排除、暴力追放推進協議会を設置し、県と市の条例を両輪にして暴力団排除に取り組んでいく
- Q5. ぎふ清流国体のデモスポ行事の運営について**
【A. ぎふ清流国体推進部長】
●デモスポは、県民・市民が参加する「デモストレーションとしてのスポーツ行事」のことで、県内25市町村で26競技を開催。
●岐阜市では、10km・5kmマラソン、インディアカ、ミニテニスの3行事を開催。4月以降ホームページや広報ぎふで案内予定。



一般質問 3月14日
石井浩二議員

- Q1. ぎふ清流国体推進部長**
●観戦意欲の高揚に直接結びつくようなPR活動や観戦に訪れたいくなるような仕組みづくりを工夫する。
- Q2. ぎふ清流国体・ぎふ清流大会について**
【A. 商工観光部長】
●市内観光施設のクーポン付きパンフレットの作成配布、観光案内看板の増設、散策マップの充実、特別料金での観覧船乗船の検討、観光ガイドの充実。
- Q3. FC岐阜を活用した本市の活性化について**
【A. 教育長】
①職員さん1名をFC岐阜事務局へ研修派遣 ②2千万円の出資 ③「交流イベント」「サッカー教室」等の開催 ④「岐阜市公式ホームページへのバナー掲載」「広報岐阜への情報掲載」「展示ブースの設置」 ⑤練習場所の提供。
●「元気なまちづくり」「市民・子どもたちの夢づくり」の推進のために、地域に根付き、共に成長できるような「地域密着型」であり続ける。
- Q4. 学校給食の業者選定について**
【A. 教育長】
●低価格落札業者に関しては、徹底的かつ合理的なコストダウンや受注意欲の高さによるものと判断し問題はないと考える。
●業務実績や取組体制、安全・衛生面の工夫、地理的条件及び従事者の研修体制などを評価し「公募型プロポーザル方式」を採用する。
- Q5. 児童生徒の学習評価に係る評価方法について**
【A. 教育長】
●評価が、よりの確で、公平性、信頼性を持つものにするために教師の絶え間ない努力が続けられているが、人が人を数字で評価することは難しいことである。
●他人からの評価を素直に受け入れ、そこに大きな違いがあれば自己を見つめ直す契機とする事が大切である。また、教師に自己の評価について問いつけることは良いことであり、教師はそれに対し真剣に答えるべきである。



一般質問 3月15日
松原和生議員

- Q1. 遊具の設置と管理体制について**
【A. 教育長・都市建設部長・副市長】
●国土交通省の新基準で安全点検を行い、教育委員会では半数以上の公園（子ども遊び場）から、約3分の1の遊具を撤去した。撤去後の遊具設置は地域のニーズを伺いながら前向きに進めていく。
- 市の公園は371箇所が都市建設部、229箇所が教育委員会の管理であるが、例えば公園は基本的に都市建設部とし、逆にスポーツ施設を教育委員会に移管するなど、管理体制の整理を検討する。
- Q2. 公共事業のライフサイクルコスト縮減について**
【A. 副市長】
●ライフサイクルコストとは、事業の費用を、設計・建設費はもちろん、水道光熱・保守点検・清掃などの維持管理費、修繕・更新の費用、解体・廃棄の費用までトータルで考えるもので、民間企業では常識。今後、人口減少など、厳しい財政運営が予想される中、ライフサイクルコストを意識して、長寿命化や省エネ化、更新資材の汎用品化などを一層推進していく。
- Q3. 生活保護受給者の就労支援について**【A. 福祉部長】
●雇用環境の悪化の中、就労可能とみられる生活保護受給者は、平成19年に29世帯であったものが、平成23年度は1月現在で716世帯と急増している。いち早く就労に結び付け、自立を促すことは最優先の課題と考える。公園の清掃などに市が一時的に雇用する事業を実施、ハローワーク職員が福祉部に常駐するコーナーを設けるなど、取り組みを強化していく。
- Q4. 夜市（夜店）の存続について**【A. 農林部長】
●夜市は、大正からの伝統があり、地元から根強い支持を得ており、地産地消、地域の活性化、まちの風物詩などの観点から、市にとって必要不可欠との認識で支援してきた。しかし、警察署が道路上からの撤去を強硬に求めてきた。出店者との話し合いの結果、近隣で出店場所を借りたり、近隣市有地に移動する方向で協議中。調整期間が必要なため、24年度については現在の場所での道路使用が許可される見込み。存続に向けて努力する。

ぎふ未来 中央部①版



担当議員
松原 和生 幹事長 (当選4回) 47歳
 〒500-8042 岐阜市末広町12番地9
 TEL058-264-4853 FAX058-264-4800
 E-mail info@matsubara-kazuo.jp
 ●総合交通対策特別委員長
 ●総務委員会委員
 ●公営企業経営審議会委員
 ●小中学校通学区審議会委員

ご挨拶

おかげ様で4期目の当選の日から、4月24日でちょうど1年が経過をしました。改選後から、信田議員、石井議員という超党派の仲間と合流。未来への責任を基本方針とする、新会派「市政ぎふ未来」の幹事長に就任しました。

地方都市を取り巻く状況が厳しい中、変化を恐れず、現状か未来かの選択、前例や党派を超えた決断をリードしたいと思っています。働き盛りの若さ(47歳)に経験(4期目)を加え、皆様のご期待と信頼に応えるよう、一層頑張ってお参りますので、今後ともご指導の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。

所属委員会より

●総合交通対策特別委員会

委員長を務める総合交通対策特別委員会では、1月に行政視察を実施(全ての常任・特別委員会が実施)しました。

まず、茨城県庁を訪問、「鹿島鉄道廃線跡地バス専用道化事業」について説明を受け、実際に「かしてつバス」に体験乗車しました。定時制の確保された運行と、事業への行政の関わり方は、岐阜市の廃線跡地利用のひとつの例として参考になりました。



鹿島鉄道廃線跡地バス専用道化事業を視察



茨城県庁で委員長として挨拶



国土交通省・東北地方整備局の災害対策室



名鉄岐阜駅前で市政報告の街頭演説

次に仙台市に移動し、国土交通省・東北地方整備局で「東日本大震災における道路啓開・応急復旧の経過と復興計画」について説明を受け、また、仙台市役所で「東日本大震災における交通機関の混乱・帰宅難民等の状況と課題」について説明を受けました。30年以内に東海地震が起こる確率が88% (政府の地震調査委員会)とも言われる中、被災地での実際の状況に基づく体験談、多くの資料、映像を交えた解説は、事前に出来る準備といざというときの対応を考える上で教わる所が多く、大いに参考になりました。今後の市政運営に活かしたいと思っております。

●総務委員会

3月議会の委員会審査では、平成24年度一般会計当初予算(総務委員会所管分)、競輪事業特別会計予算、平成23年度一般会計補正予算(総務委員会所管分)、職員定数条例の改正、市税条例の改正など12議案と請願2件が審査されました。当初予算の総括は裏面のとおりです。4日間の委員会審査の中では、主に財政運営、行政改革、市税滞納、防災対策、交通政策、国体推進、組織人事他について議論がなされ、私も質疑・討論の中で、将来世代に負担を先送りしない財政運営、防災対策の強化、国体の成功に向けた取り組み、交通政策の充実などを求めながら各議案に賛成をしました。また、「真の社会保障と税の一体改革を求める意見書」を賛成会派より発議しました。共産党を紹介議員とする請願2件は不採択となりました。

尚、本会議における各議案の採決は、委員会審査の結果に対する賛否という形式で諮られます。例えば賛成する議案であれば、委員会審査が否決だった場合には、起立しないこととなります。

市政へのご意見…ご相談…お気軽にご連絡ください。

ホームページのご案内

是非ご覧ください。

KAZUO MATSUBARA
 岐阜市議会議員
まつばら 和生
 県都岐阜市に魅力と活力を！
 いつもお世話になりありがとうございます。皆さんのご期待に応えるよう一層努力してまいります。今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

改選後、信田議員、石井議員という超党派の仲間と合流。未来への責任を基本姿勢とする、新会派「市政ぎふ未来」の幹事長に就任しました。同志とともに新しい時代の市政運営をリードしたいと思っています。

立命館

岐阜市議会議員 松原和生のブログ
 ブログを始めました。
http://blog.livedoor.jp/matsubara_kazuo

フェイスブックを始めました。
<http://www.facebook.com/matsubara.kazuo>

<プロフィール>

- 昭和39年12月生まれ
 山羊座・B型・たつ年
 明照幼稚園、徹明小学校、本荘中学校
 岐阜教育大学附属高校(閉校)を卒業
- 昭和62年
 愛知大学法経学部法学科を卒業
- 昭和62年
 名古屋鉄道株式会社に入社
 営業推進部リーダー、岐阜支配人室係長
- 平成11年
 岐阜市議会議員に初当選(34歳)
 以来4期連続当選
 建設委員長、産業委員長などを歴任
 (地域にて)
- 岐阜小学校PTA顧問(前会長)
- 岐阜スポーツ少年団野球部コーチ
- 岐阜中消防団金華分団班長
- 岐阜青年市町村議員ネットワーク監事
- 名鉄労連岐阜地域協議会相談役
- 民主党岐阜1区総支部副幹事長 他
- (資格)
- 教員免許 高校・中学(社会)
- 総合旅行業務取扱管理者

<http://www.matsubara-kazuo.jp>

松原和生ホームページに、たくさんのアクセスを頂戴し有り難うございます。この紙面で伝えきれない数多くの情報を掲載していますので、是非ご覧いただきたく存じます。メールからのご意見等もお待ちしています。